

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 2

情 報 局 編 輯 十 月 一 日 第 三 四 二 號

真 實 週 報

救 國 鐵 軍



石井真知

# 倭名大義に生く

## 大宮島とテニヤン島の戦闘経過

は七月二十一日早朝に開始された。敵は西北岸の明石洞沖に航空母艦数隻を配置され、艦隊船六十隻以上、戦艦、巡洋艦、駆逐艦等約三十隻が侵入し、猛烈な砲撃の支援をうけて上陸を企図するに至った。

明石洞方面では、六時頃、水陸兩用戦車約五十輛及び上陸用舟艇約二百隻を以て一斉に接岸して来たが、我が守備隊、特に本田山附近より我が砲兵の猛烈により大損害を受け、理窟の線で敵時間釘付けにされておたもの、正午頃、遂に上陸を強行した。また昭和洞方面では、八時頃、水陸兩用戦車五十輛及び上陸用舟艇二百隻以上によつて上陸を開始した。これを受けて我が部隊は、敵戦車五十輛のうち三十輛を撃滅せしめ、舟艇の多くを撃沈したが、午後になり敵は海岸線から二キロ内外の線まで進出したのであるが、夕刻まで上陸した敵の兵力は、兩

地帯を合すると一師団以上と思はれる。我が部隊は兩地帯に對して果敢な夜襲を決行、特に見崎附近では海岸まで突進したが、猛烈な砲撃に妨げられ、遂に敵を撃退するに至らなかつた。

二十二日とも敵は続いて上陸し、また敵機が絶えず五、六十機同島の上空にあり、空母よりする敵の猛襲はいよいよ熾烈となり、我が方の損害は次第に激増していつた。

二十三、二十四兩日も、敵が上陸した地點の附近で激戦が繰返された。須磨附近を守護してゐた我が部隊は、二十四日、二回に亘り激戦に上陸しよりとした敵に多大の損害を與へてその企圖を挫いた。第一回目は上陸用艦隊船二隻、水陸兩用戦車二十輛以上で突進して来たが敵の艦隊船二隻、戦車十一輛を撃沈し、第二回目は上陸用艦隊船二隻のうち一を撃沈させ、完全に撃退した。また夕刻には洞内に侵入してゐた一万トン級艦隊船に砲弾二十七發を命中させたため、同船は白煙を吐き傾斜したまゝ蒼煙として沈没した。

しかしながら二十四日の夕方まで、昭和洞方面の敵は、次第に有羽山、天上山の線に進出して陣地を構築、また戦車は有羽山附近の我が陣地を突破して更に東方に進出するに至つた。須磨地區の守備隊は依然として表半島の線路上で飛行場を確保してゐた。明石洞方面の敵は我が方の反撃のため大して進出できなかつたが、敵機は執拗に襲来し、六月十一日から二十四日までに来襲した敵機の総数は七十機以上で、ために我が部隊の行動は頗る困難となつた。

二十五日夜、明石洞方面の敵主力部隊に打撃を與へるため、我が守備隊は有羽山附近から繰進した部隊等を連結して得た兵力の全力を發揮、陸海軍が一體となつて敵を撃退、明石洞の西方と明石洞海岸まで突進した。

有羽山附近から主力に合した我が部隊は、敵の監視網のため行動が極めて困難となり、太郎山から本田山附近までの僅か十五キロを前進するのにも二昼夜を要した。敵の上陸以來、本田山北方高地を死守してゐた右井中隊は、この攻勢の樞軸となつて、敵約一千人を殲して中隊長以下十數名となつたが、しかもよく任務を完了した。また表半島陣地の我が部隊はこの攻勢に呼應して、天上山附近から茶屋山附近の敵主力の位置に向つて敵中隊を突撃し、突進した。この攻勢で敵を全く撃退せしめたものの、我が方の戦力もまた非常に低下した。

二十六日、我が兵力が減少であることを知つた敵は、戦車を先頭に全機に亘つて突撃し、オオヤマ、オオカントン、同じく南方高地に突入したほか、本田山高地にも次第に侵入して来た。



小中隊指揮官

二十六日、我が兵力が減少であることを知つた敵は、戦車を先頭に全機に亘つて突撃し、オオヤマ、オオカントン、同じく南方高地に突入したほか、本田山高地にも次第に侵入して来た。

二十八日は本田山南方高地にも敵戦車を発見に至り、正午以後は戦況が急に熾烈となり、我が部隊の大傷は僅か六門を算するのみとなつたので、我が部隊は島の北部にある森林地帯を利用して持久戦に出ることとし、二十九日の日夜後に陣地を開始して、三十一日の夕刻までには春山山南北の線に戦線を整理した。

敵の上陸以來、マングン山で勇戦敢闘、敵を断平阻止してゐた加藤中隊は、この陣地に際して最後まで奮戦を続け、部隊の行動を容易にさせて後、大砲と運命を共にした。

八月三日、戦車三十輛内外を伴つて敵部隊が我が陣地前を突進して来た。この頃には我が部隊の指揮連絡、補給はいよいよ困難となり、戦力は更に減殺され、我が部隊はオオヤマ以西に戦線を整理せねばならなくなつた。

五月には、戦線が全く崩壊した。越えて七日、又木山の部隊司令部附近に集結した將兵のうち、戦ひに堪へるものは陸海軍將兵合せて僅か三百名となり、一門の大砲もない状態であつた。

この日の夜、重傷のため立つ能はざるものは悉く自決した。

翌八月夜半、最高指揮官が陣先陣頭に立ち、又木山南方の三叉路附近の敵群中に、自決を勧めて最後の突撃を敢行した。戦況で、その後、生存者は各島で引續き激戦を敢行してゐたが、九月二十七日頃までに全員壯烈な犠牲を遂げたものと認められるのであるが、最高指揮官から報告された電報のうちから、その二、三を守備隊將兵の聲としたい。

「將兵は至難の環境にありても常に冷静にして、士氣極めて旺盛なり。月経に亘る砲撃下、陣地の構築に立つも、なほ陣地、軍人勲章を奉ずる將兵の聲は、渾々として樹間に



品高

十九日の日夜後に陣地を開始して、三十一日の夕刻までには春山山南北の線に戦線を整理した。

敵の上陸以來、マングン山で勇戦敢闘、敵を断平阻止してゐた加藤中隊は、この陣地に際して最後まで奮戦を続け、部隊の行動を容易にさせて後、大砲と運命を共にした。

八月三日、戦車三十輛内外を伴つて敵部隊が我が陣地前を突進して来た。この頃には我が部隊の指揮連絡、補給はいよいよ困難となり、戦力は更に減殺され、我が部隊はオオヤマ以西に戦線を整理せねばならなくなつた。

五月には、戦線が全く崩壊した。越えて七日、又木山の部隊司令部附近に集結した將兵のうち、戦ひに堪へるものは陸海軍將兵合せて僅か三百名となり、一門の大砲もない状態であつた。

この日の夜、重傷のため立つ能はざるものは悉く自決した。

翌八月夜半、最高指揮官が陣先陣頭に立ち、又木山南方の三叉路附近の敵群中に、自決を勧めて最後の突撃を敢行した。戦況で、その後、生存者は各島で引續き激戦を敢行してゐたが、九月二十七日頃までに全員壯烈な犠牲を遂げたものと認められるのであるが、最高指揮官から報告された電報のうちから、その二、三を守備隊將兵の聲としたい。

「將兵は至難の環境にありても常に冷静にして、士氣極めて旺盛なり。月経に亘る砲撃下、陣地の構築に立つも、なほ陣地、軍人勲章を奉ずる將兵の聲は、渾々として樹間に



佐大軍務方

十九日の日夜後に陣地を開始して、三十一日の夕刻までには春山山南北の線に戦線を整理した。

敵の上陸以來、マングン山で勇戦敢闘、敵を断平阻止してゐた加藤中隊は、この陣地に際して最後まで奮戦を続け、部隊の行動を容易にさせて後、大砲と運命を共にした。

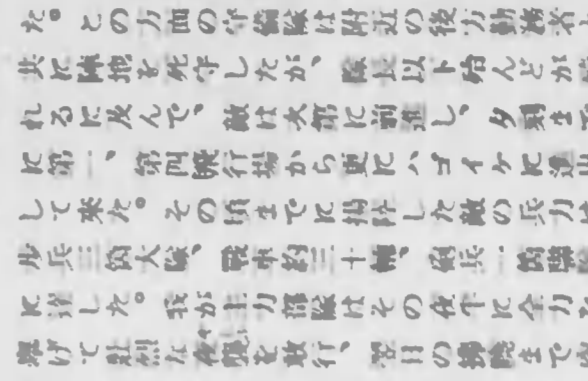
八月三日、戦車三十輛内外を伴つて敵部隊が我が陣地前を突進して来た。この頃には我が部隊の指揮連絡、補給はいよいよ困難となり、戦力は更に減殺され、我が部隊はオオヤマ以西に戦線を整理せねばならなくなつた。

五月には、戦線が全く崩壊した。越えて七日、又木山の部隊司令部附近に集結した將兵のうち、戦ひに堪へるものは陸海軍將兵合せて僅か三百名となり、一門の大砲もない状態であつた。

この日の夜、重傷のため立つ能はざるものは悉く自決した。

翌八月夜半、最高指揮官が陣先陣頭に立ち、又木山南方の三叉路附近の敵群中に、自決を勧めて最後の突撃を敢行した。戦況で、その後、生存者は各島で引續き激戦を敢行してゐたが、九月二十七日頃までに全員壯烈な犠牲を遂げたものと認められるのであるが、最高指揮官から報告された電報のうちから、その二、三を守備隊將兵の聲としたい。

「將兵は至難の環境にありても常に冷静にして、士氣極めて旺盛なり。月経に亘る砲撃下、陣地の構築に立つも、なほ陣地、軍人勲章を奉ずる將兵の聲は、渾々として樹間に



佐大軍務方

十九日の日夜後に陣地を開始して、三十一日の夕刻までには春山山南北の線に戦線を整理した。

敵の上陸以來、マングン山で勇戦敢闘、敵を断平阻止してゐた加藤中隊は、この陣地に際して最後まで奮戦を続け、部隊の行動を容易にさせて後、大砲と運命を共にした。

八月三日、戦車三十輛内外を伴つて敵部隊が我が陣地前を突進して来た。この頃には我が部隊の指揮連絡、補給はいよいよ困難となり、戦力は更に減殺され、我が部隊はオオヤマ以西に戦線を整理せねばならなくなつた。

五月には、戦線が全く崩壊した。越えて七日、又木山の部隊司令部附近に集結した將兵のうち、戦ひに堪へるものは陸海軍將兵合せて僅か三百名となり、一門の大砲もない状態であつた。

この日の夜、重傷のため立つ能はざるものは悉く自決した。

翌八月夜半、最高指揮官が陣先陣頭に立ち、又木山南方の三叉路附近の敵群中に、自決を勧めて最後の突撃を敢行した。戦況で、その後、生存者は各島で引續き激戦を敢行してゐたが、九月二十七日頃までに全員壯烈な犠牲を遂げたものと認められるのであるが、最高指揮官から報告された電報のうちから、その二、三を守備隊將兵の聲としたい。

「將兵は至難の環境にありても常に冷静にして、士氣極めて旺盛なり。月経に亘る砲撃下、陣地の構築に立つも、なほ陣地、軍人勲章を奉ずる將兵の聲は、渾々として樹間に

同日の夕、大宮の要旨の電報が發せられた。『將兵の勇戦にも拘はらず、遂にテニヤン守備の重任を果し得ず、光輝ある軍旗と共に最後を飾らんとす。茲に謹みて御詫申すと共に、長期に亘る懇切なる御指導と激勵とに對し、深甚なる感謝の意を表す。最後に遙かに御皇室の御榮と帝國の隆昌とを切に祈念す』

かくて倒れて立つ能はざる者は悉く自決し、生存者は一團となつて最後の突撃を敢行して、爾後九月二十七日までに退去全員が壯烈な最後を遂げたものと認められる。

以上が大宮、テニヤン兩島の戦闘経過であるが、なほこのほか兩島とも、在住邦人もまた死以上の苦難を克服しながら、學つて終戦軍の作戦に協力して、將兵と運命を共にしたものと思はれる。

この本報に見えるテニヤン島も、はるか彼方に浮かぶサイパン島も、我が將兵の群衆で飾られたのだ。



大宮島とテニヤン島の戦闘経過図



またテニヤン島の戦闘については、

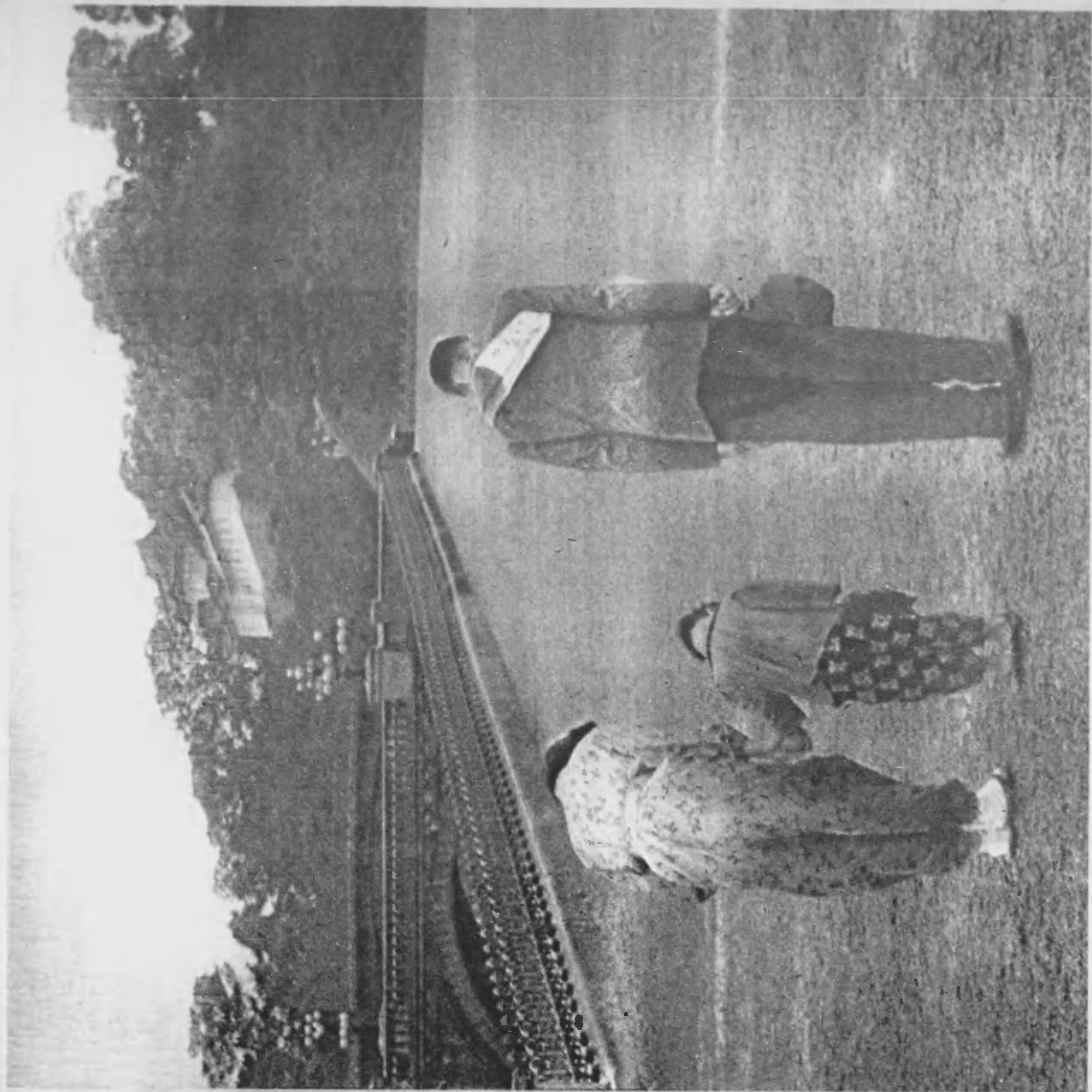
七月二十三日午前五時頃、多数の艦隊機の下に、敵はテニヤン港正面に約四十隻、西北岸に百四十餘隻の上陸用舟艇を以て一斉に上陸を企図して来た。テニヤン港方面では直ちに猛襲を加へて、戦艦二隻、駆逐艦二隻を撃沈させ、巡洋艦一を撃破し、上陸用舟艇の多数を撃沈して完全に撃退した。しかし、西北海岸内側附近では二度まで敵を撃退したが、猛烈な砲撃隊と共に海岸一帯に亘り大規模な陣地を展張した敵は、その掩護下に正午頃、遂に一部を上陸せしむるに至つた。この方面の守備隊は附近の後方勤務者と共に陣地を死守したが、隊長以下殆んどが殺れるに及んで、敵は次第に前進し、夕刻までに第一、第四飛行場から更にバゴイケに進出して来た。その頃までに退却した敵の兵力は步兵三箇大隊、戦車約三十輛、砲兵一箇大隊に達した。我が主力部隊はその夜半に全力を揮つて猛烈な夜襲を敢行、翌日の拂曉まで肉弾戦を敢行して、一部の敵陣地を奪取したものの遂に撃退するに至らなかつた。



またテニヤン島の戦闘については、

七月二十三日午前五時頃、多数の艦隊機の下に、敵はテニヤン港正面に約四十隻、西北岸に百四十餘隻の上陸用舟艇を以て一斉に上陸を企図して来た。テニヤン港方面では直ちに猛襲を加へて、戦艦二隻、駆逐艦二隻を撃沈させ、巡洋艦一を撃破し、上陸用舟艇の多数を撃沈して完全に撃退した。しかし、西北海岸内側附近では二度まで敵を撃退したが、猛烈な砲撃隊と共に海岸一帯に亘り大規模な陣地を展張した敵は、その掩護下に正午頃、遂に一部を上陸せしむるに至つた。この方面の守備隊は附近の後方勤務者と共に陣地を死守したが、隊長以下殆んどが殺れるに及んで、敵は次第に前進し、夕刻までに第一、第四飛行場から更にバゴイケに進出して来た。その頃までに退却した敵の兵力は步兵三箇大隊、戦車約三十輛、砲兵一箇大隊に達した。我が主力部隊はその夜半に全力を揮つて猛烈な夜襲を敢行、翌日の拂曉まで肉弾戦を敢行して、一部の敵陣地を奪取したものの遂に撃退するに至らなかつた。





今日戦死の若大書目、靖國の記  
 朝日新聞社編

# 決戦に 誓ひ新た

宣戦の大詔を拜した朝、私どもは日本國民として、どんなことがあつてもこの戦争に勝ち抜き、必ず聖域を安んじ奉ることを誓ひ申しました。戦争のためにはすべてを捧げよう、これが私どもの心底からの願ひでありました。若い者は戦場に邁る心を抑へきれませんでした。年とつた人はまた白髪を染めたい氣持に駆られたのです。

それから約二年十ヶ月、戦争には多くの起伏がありました。そしていま、皇國の興亡を賭けた決戦の時が迫つてゐるといはれてゐます。

この美し國を、三千年の光輝ある歴史の後に灰中に没し去るか、御座置の下、大東亞に永遠の平和を招致するか、そのいづれかを決する戦ひの機は刻々迫つてゐるのであります。

折しもサイパン島に於いて、大宮島、マニラ島の悲報がもたらされた。

將兵や同胞は、敵は必國に迫つてゐると血の警鐘を打たれ、自らは南海の孤島に屍を積んで、必國の標となられたのであります。殊にマニラ島では、わが同胞の老幼婦女子はまづ戦火を避けて、同島のカロリナスといふところへ集つて、力一杯、皇軍の善戦を祈つてゐたのですが、敵が最後の防線に迫ると、敵の手に渡るのを潔しとしないで、悉く自決されました。

なかには、まだがんぜない子供たちを自ら手にかけて自決した人も多かつたと思ひます。鐵血の涙をためて、若い母親は

「天皇陛下萬歳、大日本帝國萬歳と、大聲で呼んでござん」と幼い子供に教へ訓し、子供たちもまた無心に

「天皇陛下萬歳、大日本帝國萬歳」と叫びながら、その幼い生命を終末の大義に捧げていつたことでもあらせう。

日本臣民としては當然の體情ながら、臣道を全うすとは、かくも峻然なものであることをもう一度反省してみたいと思ひます。

この將兵、この同胞の最後を想ふにつけても、本土にある私どものすべてが榮して臣道を盡してゐると、言ひ切ることができませうか。

現在私どもが、臣道に缺くることなきを期する道は、その職域、身分に應じて實に易々たるものであります。翼の増産や食糧の確保に精魂を打込むのも、資金の供出に率先應ずるのも、實に寸刻も忽せにすることのできない臣道の實踐であります。

決戦の機は迫りました。そしてマリアナ三島の將兵、同胞は、決戦にさきがけ、決戦に處する日本國民の覺悟をあますところなく顯現されたのです。

私どもも、これら將兵、同胞の心を心として、皇國臣民の道をまづしぐらに進まうではありませんか。

〇 十月一日——大宮、マニラ島の於ける將兵の今日戦死、同胞をなげき哀にすとの聲に、風が吹く。涙を流す水おれくにとつては、この日を戦時節にもえる新しい第一日であつた。この朝つしみて宣戦詔に復命を奉げ奉る民衆の胸には、いかに激しい怒りと感動の嵐がたぎつてゐたことであらう。一徹なまなこに、激進していつた同胞の眼を聞き、骨をばさる皇國の御旗をたんとす、誓ひまつたのであつた。

# 復に地の二ノ攘撃心跡

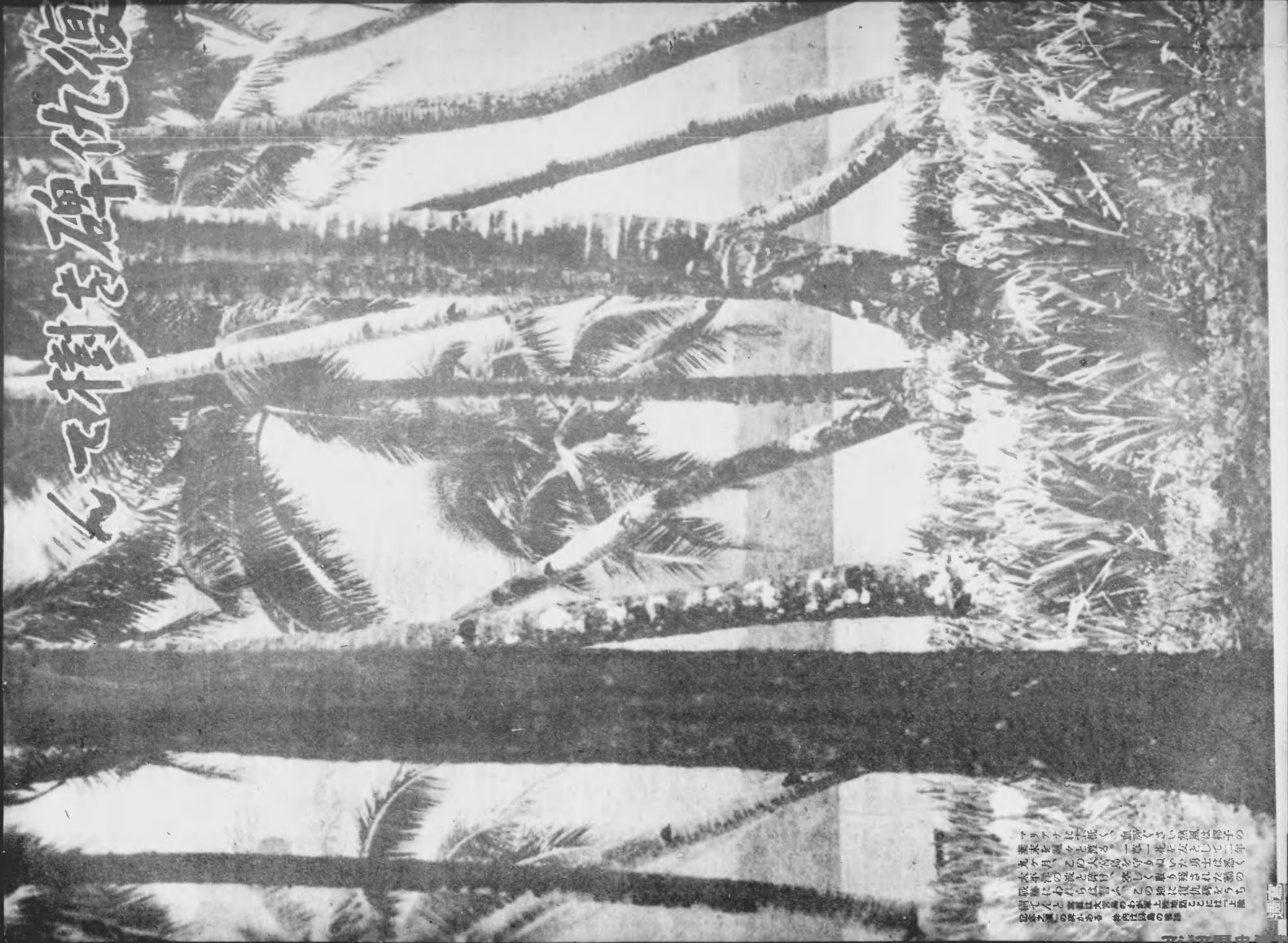
## 撃滅！

—大宮・テマヤのかなしきまで—

神保光太郎

あめつちをこめし このかなしみ  
われら ことばを知らず  
唇をかみ 南を望んで ただ誓ふのみ  
かのつはもの悲叫び あたにはせじ  
かのはらからの最期 ゆめ忘れじ  
われらが怒り 天をやき  
神の國土 昇げて 炎の闘魂と化す  
悠久 大日本の秋  
あ、  
一億挺身の決意は 愈々澄みて深く  
われら 相擁して  
生命の砲壘を築き  
血を以て 三千年の大義を守らん  
きたれ  
傲れる狼群艦隊  
あけぼのの亞細亞の共榮を擧すもの  
俱に日輪をいたたかざるもの  
汝ら 人類の敵  
撃攘！  
然り  
一兵もあまさを撃滅せんのみ！

# 復仇志樹人



アマアナに三抵く、血陣くさい強風は椰子の  
葉末を風々と舞る。一草一花を友として二年  
九ヶ月、この大島を守りぬいた勇士は悉く  
太平洋の波と砕け、空しく取り残された島の  
戦跡にわれらは言ふ、この地に復仇をうち  
樹てんと誓ふは大島のお守り士樹てんには正無  
義なきの罪がある。 戦後大島の歴史

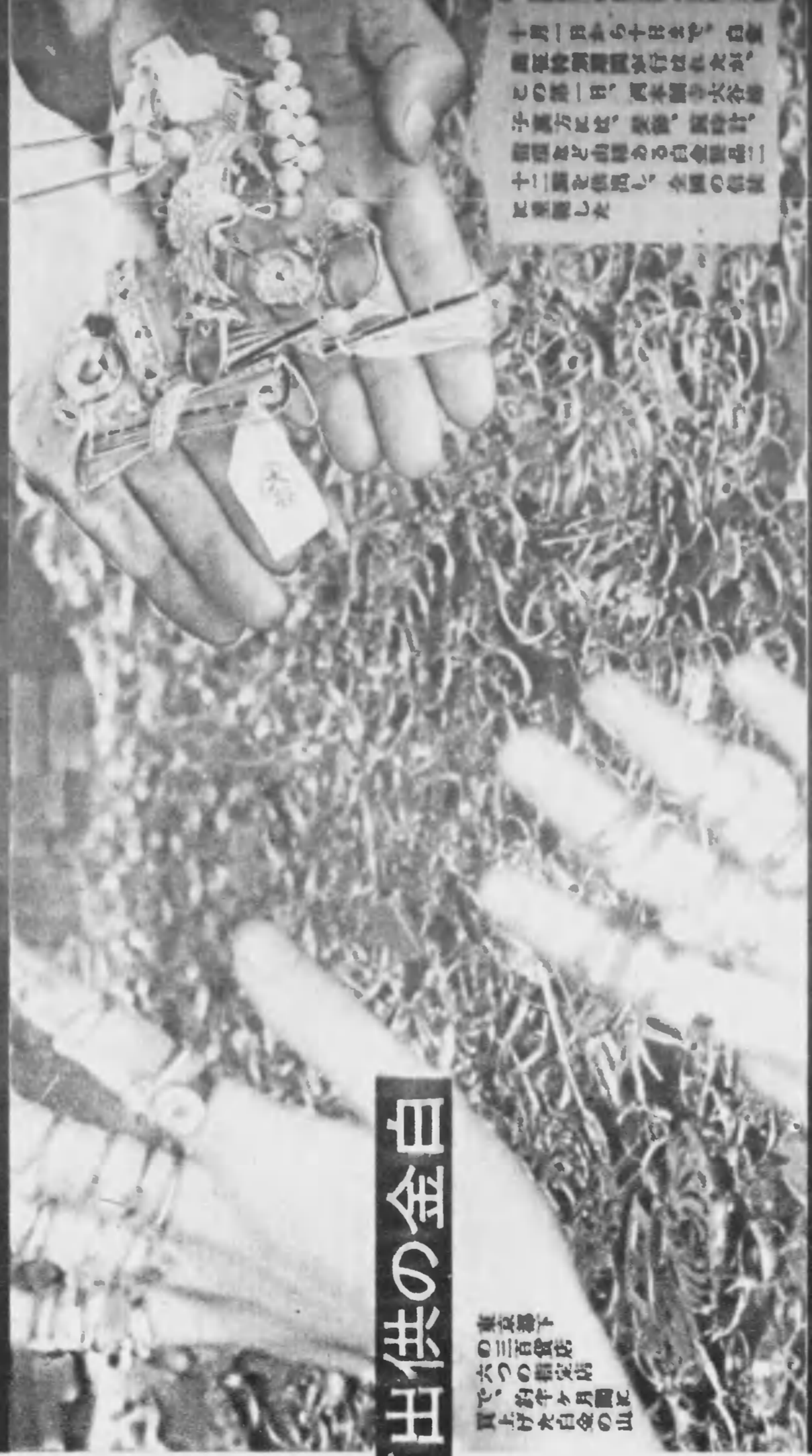


第一に飛行機だ



# 道への復讐とアリア

白金の出だ



東京下  
三百貨店  
六つの新装店  
で、約半ヶ月間  
上げ水白金の山

十月一日から十日まで、白  
金展覧期間が行われたが、  
この第一日、西本町大谷屋  
子賣方には、展覧、同時計、  
銀座など約ある白金製品二  
十二種を出品し、全国の買主  
に展覧した

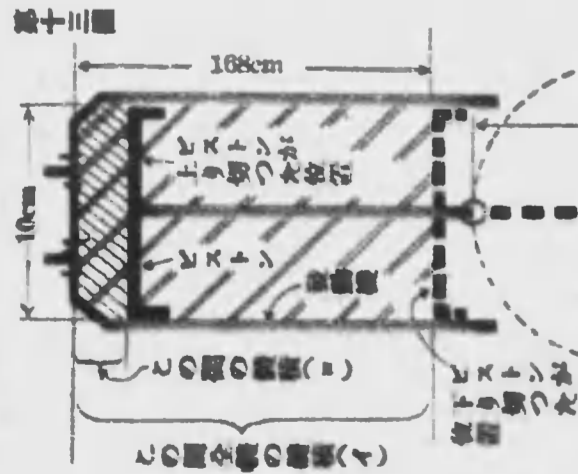
食糧の増産だ



## 3

ガソリンの一種は、このガソリンこそ飛行機の燃料になることとは誰でも知ってゐることです。またその燃料は、气缸とピストンと、ピストンに連結されたクランクからできてゐます。つまり気筒内のピストンが上下する間に、吸入、圧縮、燃焼、排気の四作用を行ひ、その間の運動するときクランクを機械的に動力が出るといふこと、またこの四の作用を行ふためには、燃料と空気を混ぜて霧のやうにして気筒の中へ供給するための雾化器や、気筒内へ電氣火花を飛ばす

て燃焼を起させるための点火装置などの附屬品があることは、皆さんの中には知つてをられる人もあつたらう。この發動機は普通の自動車に使はれてゐる發動機と大體同じもので、明治三十六年に空を飛ぶために發動機をはじめとして利用したときにも、自動車用の十二馬力ほどの發動機をそのまゝ使つて使つた。ところが、これは空を飛ぶためにはどうも工合のわるいことが多いので、飛行機に都合のよいやうに、いろいろと改良されました。何しろ發動機は飛行機を飛ばす力のもとになるものですから、飛行機を飛ばすため、この改良は一番力を入れて研究が続けられました。しかも研究は機械自動機の改良と共に、その機械に適するやうなよい



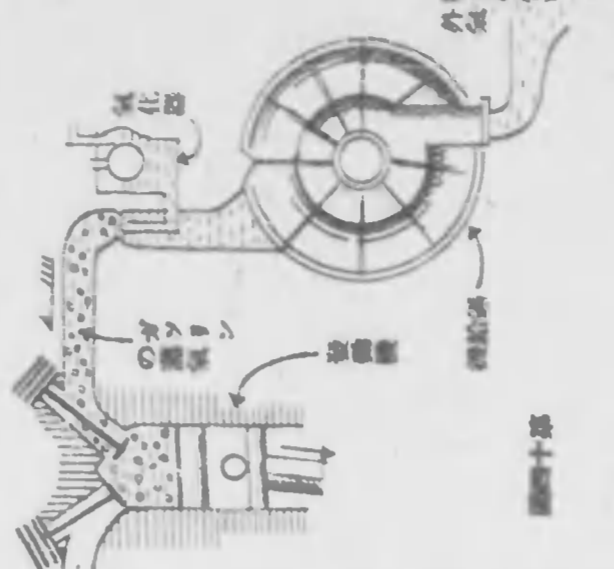
第十三圖  
この図の構造(イ)  
この図の構造(エ)  
この図の構造(ウ)

比が大きいと、その目的のために燃焼するときなるべく大きく燃焼を起すのがよいわけですから、また燃焼を速く燃焼してはなりません。もう一つ大切な性質は、燃焼の早いことです。燃料が気筒の中で燃焼するときの燃焼の速さは非常に速いので、一般の人は普通の燃焼と同じと見えてゐますが、燃焼の速さにも一定の限度があります。ところがガソリンは時として非常に速く燃焼してゐます。これを異常燃焼(クノック)といつて燃焼の速さは普通の燃焼の二倍となり、發動機に悪い影響を起して燃焼を燃焼の上で、非常に高熱を起すため、何れも燃焼して燃焼の一部が燃焼してしまふ。しかも異常燃焼は燃焼の速いだけその力はかへつて少いのです。また異常燃焼は普通、燃焼するときの混合気の圧力が高いほど起ります。そこでガソリンと空気の混合比がどの位の圧力までなら、異常燃焼を起さないかを調べて、その圧力を、その混合比がオクタン値で表はされます。燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

空気が七六〇ミリとあるのは、空筒の中に燃焼するやうな燃焼の速さで燃焼して、燃焼の速さはオクタン値で表はされます。燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。



第十四圖  
この図の構造(エ)

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

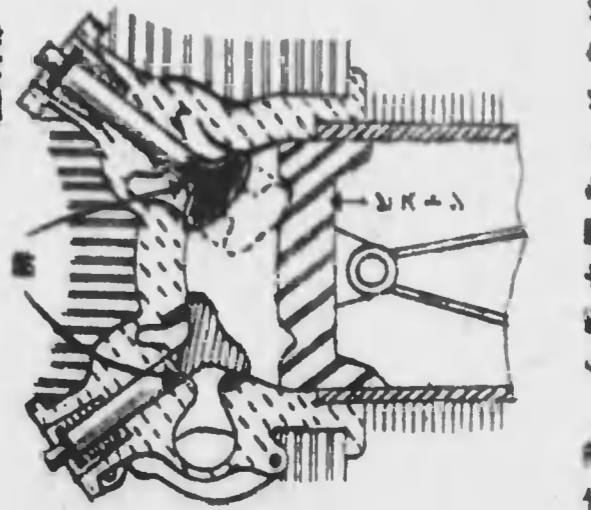
燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

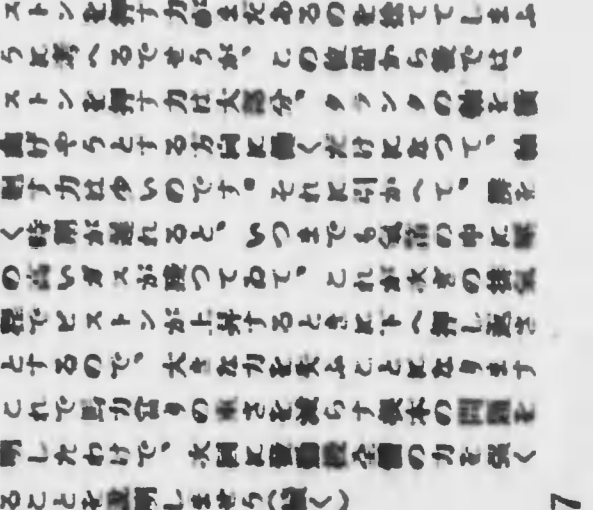


第十五圖  
この図の構造(エ)

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。

燃焼の速さはオクタン値といふべきで、燃焼の速い性質のものが多いです。この二つをいろいろの場合で表はす。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。オクタン値の多いほど燃焼の速い性質のものが多いです。



第十六圖  
この図の構造(エ)



# ふかしいも

『今日は、おさつのお給食があります』  
 親長さんの奥さんが、笑顔でふれてきた。喜代は、  
 籠を掛けて配給所に出かけた。  
 『まア、今日のおさつは大盛りい、こと』  
 主婦の人々は籠を渡り取って籠に入れながら、ほめ  
 た。喜代は籠も深く、出盛りを思わせる肥えな増えた。  
 喜代は家に帰ると、半分ほど洗って、ふかしてみ  
 た。湯気が顔のまわりをよきよきとよらると、甘い  
 匂いが流れた。その匂いが喜代に、子供のことを思  
 ひ出させた。疎開で近隣に送り出してやつた愛児  
 『さう、さう、正夫は、おさつが好きだ』  
 おさつのおとき、籠を手にして喜代が笑顔が、日に  
 浮かんでくるやうな心地がする  
 『このおさつを一本でも、もつていつてやりたい』  
 ふと、さうした願ひが胸のかすめた。そのとき  
 玄關の方で  
 『ごめんよ、と子供の聲がした。出てみると  
 国民学校の児童が三四人、つれづれと立つてゐる。  
 『お母さん、暮をもらして下さい』と、木のくた。  
 喜代は我が子と同じ年ごろの子供達を、いとしく見

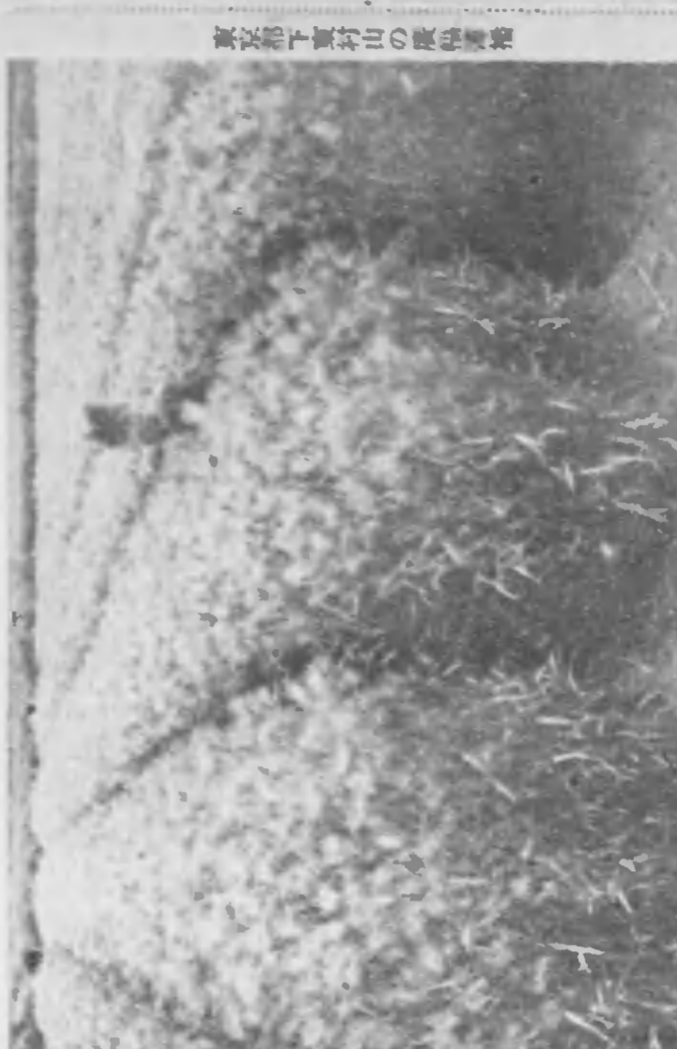
まもりながら  
 『暮をどらなるの』と、きいた  
 『暮にやるのです。疎開していつた友達が学校で飼  
 つてゐたんです。僕は友達に代りに暮を飼つてお  
 ます。皆で暮を育ててまはるんです』と、快活にこた  
 へる  
 『まア、ご親切ね。きつとお友達が好きでせう』  
 と、喜代は優しい心地になつた  
 『えい。疎開から友達が増つてくるときまで、僕は  
 は、なんでも、友達の代りにするんです』と、児童  
 達はハキハキと答つて、門内にのびてゐるこぶを  
 集め出した  
 『さうだ。疎開先の正夫は、そこで酒かい人の心が  
 いたはつてくれるなら、疎開した友達の代りにす  
 ると言つてゐる。この子供達こそ、現在の我が子と  
 思ふのが本當なのだ。この子達の一人々々が正夫の  
 代りだわ』  
 さう思つたとき、母のむねは明るく響く、やほしく  
 なつた  
 『ごくらうさま。ふかしたてのおさつが、ありますか  
 ら、持って来て下さい』と、喜代は子供  
 達によびかけてみた



## 増産の要点

今年は喜が大増収で、米の不足を十分に補ひ、無事と  
 増産期を乗り切つて見送しがつきました。勿論これは農家  
 の皆さんの眞誠な努力の結果で、作付面積も著しく増  
 え、適期播種を行ひ、その後の肥培管理も手まめに進行  
 したためであります  
 来年度は更に今年以上の増収をめざしてゐますが、農  
 村はますます不足になつてきた上、生産資材も燃料  
 肥料も非常に少なくなつてまわりました。勿論これに對し  
 ては老練の農化や、夏季の刈取などで自給肥料を増産  
 し、また里山の労働者等によつて労働力を補ふなどの對  
 策が講ぜられてゐますが、なほ一層、農家の奮起を早ん  
 でやみません。まことに道り来る決意を前にして、職  
 業を確保し得るか否かは、一つに今年度の増産如何  
 にかかつてゐるのです  
 米の増産には作付面積を増すことと、段高り  
 収穫量をふやすことが最も大切です。今年から秋  
 冬作物を通じて総合的に作付面積は増加せられま  
 すから、少くともこの増産目標にだけは必ず達成すべし  
 ません。その上ほかに少しでも休閑耕地があつたら、  
 一坪でも多く利用して播種して下さい  
 大きに収穫量の増加をはかるには適期播種が最も必要  
 ですが、これも水稲が遅れたりしてまじを得ぬ場合もあ  
 ります。水稲の刈取後、土地の乾燥を待つて整地播種し  
 ますと、相當の期間を要し、また労働力不足の折、雑地に  
 も開きつて播種を失ふおそれがあります。そこで播種を  
 刈り取ると直ちに簡便な操作をして種を落し、草が芽生  
 えてから播種を行います。この不整地播種も、地方や耕  
 次ぎに、播種の場合でも、不整地播種の場合でも、一週  
 間の遅れは播種で遅れをとりもつておこなうことができま  
 す。これは播種の前に、風防柵などによつて、消滅した種  
 子を乾かさずに、種にひびひ、濡れ感で撒いて播種  
 してから播種方法です  
 また前作物の収穫期の関係や労働力の関係で、播種期が  
 非常に遅れたり、或は鳥害等のために追播をしなければ  
 ならぬやうな場合には、遅いおき代を準備して、普通  
 播種の適期より早く早目に種を播き、苗を生立てて水田  
 に移植すると、適期に播いたと向じやうな結果が得られ  
 ます。このためには何よりも健全な育成と、適期に移植  
 することが必要で、気象条件や地力、品種等を考へ、植  
 植密度も地力肥料及び苗の生育状況などによつて適  
 度に移植しなければなりません。しかしこの移植栽培は相  
 當に労働力がかかるので、できるだけ直播することが大切  
 です  
 肥沃な土地で、肥料が比較的多く得られるならば、同  
 様な管理の下に、段高り播種を行つて、段高りの収穫量を相  
 當に引きあげることが出来ます。段高り播種は特に適期播  
 種が必要で、また肥料不足に對しては堆肥のほかに、速  
 效性肥料として人糞尿や家畜糞等の利用につとめる  
 ことが肝要です  
 政府は農産物増産や移住農業の普及をはかるために、  
 疎開する農家を指導員として賞与等に高しめ、また  
 簡便な農具を活用して、労働不足を補ふやうに努めて  
 います  
 このやうな注意を厳守すると共に、播種後は常に  
 水の注意が必要で、「一にも手入れ、二にも手入れ、  
 その丹誠がこもつてこそ家は育ちます。苗を戰場  
 とし、勤作を兵器として、決戦食糧の確保に農家  
 の皆さんの神突撃をのぞみます

ますと、相當の期間を要し、また労働力不足の折、雑地にも開きつて播種を失ふおそれがあります。そこで播種を刈り取ると直ちに簡便な操作をして種を落し、草が芽生えてから播種を行います。



地の状態によつて、割種、穴播、打播、条播などの方法があります。この方法は播種するとき手を着きませうから、その後の手入れは十分に行ふ必要があります。ことに除草には十分注意して下さい

大きに、播種の場合でも、不整地播種の場合でも、一週間の遅れは播種で遅れをとりもつておこなうことができま... (Text continues with agricultural advice on sowing techniques and labor efficiency.)



### お説教

『お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん、お友達、みんなのせうが、おつかひをさうせんや。』  
 『お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん、お友達、みんなのせうが、おつかひをさうせんや。』  
 『お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん、お友達、みんなのせうが、おつかひをさうせんや。』



### お説教

『お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お弟さん、お妹さん、お友達、みんなのせうが、おつかひをさうせんや。』